

汚濁負荷量測定手法届出書

平成 年 月 日

市川市長 様

届出者

印

水質汚濁防止法第14条第3項の規定により、汚濁負荷量の測定手法について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称		※整理番号	
工場又は事業場の所在地		※受理年月日	年 月 日
△汚濁負荷量の測定手法	別紙のとおり	※備考	

- 備考
- 1 △印の欄については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
  - 2 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 3 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。
  - 4 氏名（法人にあってはその代表者の氏名）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあってはその代表者）が署名することができる。

1 特定排出水の化学的酸素要求量、窒素含有量及びりん含有量に関する汚染状態の計測方法

指定項目	整理番号	特定排出水の種類	計測場所	計測法	1日当たりの測定回数	水質自動計測器		備考
						種類・型式	選定の根拠	
化学的酸素要求量								
窒素含有量								
りん含有量								

- (注) 1 「整理番号」欄には、業種その他の区分の整理番号等を記載すること。  
 2 「計測法」欄には、化学的酸素要求量については昭和54年環境庁告示第20号（以下「COD告示」という。）の別記1の(1)～(4)、窒素含有量については平成13年環境省告示第77号（以下「N告示」という。）の別記1の(1)～(3)、りん含有量については平成13年環境省告示第78号（以下「P告示」という。）の別記1の(1)～(3)に掲げる方法のいずれかによるかを記載すること。  
 3 「水質自動測定器」欄は、COD告示別記1の(1)又は(4)、N告示別記1の(1)、P告示別記1の(1)により計測する場合に記載すること。

## 2 特定排出水の量の計測方法

指定項目	整理番号	特定排出水の種 類	計測場所	計測法	1日当たりの 測定回数	流量計等		備考
						種類・型式	選定の根拠	
化学的 酸素要求 量								
窒 素 含 有 量								
り ん 含 有 量								

- (注) 1 「計測法」欄には、COD告示、N告示及びP告示（以下「COD・N・P告示」という。）の別記2の(1)～(3)に掲げる方法のいずれかによるかを記載すること。  
 2 「流量計等」欄は、COD・N・P告示別記2の(1)又は(2)により計測する場合に記載すること。

## 3 汚染状態及び量の計測法に係る換算式等

指定項目	整理番号	換算式	換算式の根拠等	備考
化学的酸素要求量				
窒素含有量				
りん含有量				

- (注) 1 汚染状態をCOD告示別記1の(1)又は(4)に掲げる方法により計測する場合及び量をCOD・N・P告示の第2の3の方法により計測する場合のみ記載すること。  
 2 「換算式の根拠」欄には、換算式を求めるに際しての試料数、試料を採取した期間、相関係数、変動係数、検証方法等を記載すること。

## 4 汚濁負荷量の算定方法

指定項目	整理番号	特定排出水の種類	算定式	負荷量測定頻度	特定排出水の状態			負荷量割合	備考
					濃度	量	負荷量		
化学的酸素要求量				1回/日	mg/l	m <sup>3</sup> /日	kg/日	%	
					合計				
窒素含有量									
					合計				
りん含有量									
					合計				

(注) 1 「特定排出水の状態」欄は、届出の通常値及び最大値（下段に（ ）書きとする。）を記載すること。

## 5 汚濁負荷量の測定方法等の特例

指定項目	計測場所	計測法	負荷量測定頻度	知事が定める適用要件	困難な理由
化学的酸素要求量					
窒素含有量					
りん含有量					

(注) 1 COD・N・P告示第4の方法により汚濁負荷量を測定する場合及び日平均排水量が400m<sup>3</sup>以上の指定地域内事業場で、次のいずれかに該当する場合に記載すること。

- (1) 汚染状態をCOD・N・P告示の別記1(1)以外の方法により計測する場合
- (2) 量をCOD・N・P告示の別記2(1)又は(2)以外の方法により計測する場合
- (3) 汚濁負荷量を排水の期間中毎日行わない場合

2 「知事が定める適用条件」欄は、化学的酸素要求量については昭和55年千葉県告示第542号及び第543号に掲げる区分のうち、窒素含有量及びりん含有量については平成14年千葉県告示第611号、第612号及び第613号に掲げる区分のうち該当するものを記載すること。

## 6 その他の汚濁負荷量の測定手法について参考となるべき事項

## (1) 水質自動計測器, 流量計等の設置に係る工事等の全体計画

日程 工事等の内容	工事等の工程	備考

## (2) その他参考事項

ア 排水水及び特定排水水の量（法第5条，第6条又は第7条に係る届出水量）

(m<sup>3</sup>/日)

総排水量		特定排水量	
通常	最大	通常	最大

## イ 届出の区分

 新規 変更 概要

## ウ 測定開始年月日

平成 年 月 日

## エ 添付図書

- |                                      |     |   |
|--------------------------------------|-----|---|
| ① 計測場所を明記した事業場平面図                    | 添付第 | 図 |
| ② 計測場所を明記した排水水の系統図                   | 添付第 | 図 |
| ③ 計測場所の概要図                           | 添付第 | 図 |
| ④ 換算式の算定に係る基礎資料                      | 添付第 | 図 |
| ⑤ 自動水質計測器，流量計等，コンポジットサンプラー等の仕様に関する資料 |     |   |